

安全データシート

会社情報

会 社 名： 株式会社 T-INNOVATION
住 所： 兵庫県神戸市長田区川西通3-56-2
電 話 番 号： 078-742-6004 FAX 番号： 078-742-6005
緊急連絡先： 078-742-6004
作成・改定： 2024 年 10 月 11 日

製品名（化学名、商品名等） Revive Type-T

危険有害性の要約

GHS 分類

健康有害性

急性毒性（吸入：経口）	区分 4
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分 1
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分 1
呼吸器感作性	区分 1
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	
呼吸器系	区分 2
心臓	区分 2
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	
歯	区分 1
呼吸器系	区分 2
骨	区分 2
水生環境有害性 短期（急性）	区分 2

環境有害性

※ 上記に記載がないものは区分対象外または、分類できない

GHS ラベル要素



絵表示またはシンボル

注意喚起語

危険有害性情報

危険
飲み込むと有害
重篤な皮膚の葉傷及び眼の損傷
重篤な眼の損傷
吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ
呼吸器系、心臓の障害のおそれ
長期にわたる又は反復ばく露による歯の障害
長期にわたる又は反復ばく露による呼吸器系、骨の障害のおそれ
水生生物に毒性

注意書き

[安全対策]

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
取扱い後は手をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
環境への放出を避けること。

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること。

【救急処置】

飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。

直ちに医師に連絡すること。

気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。

口をすすぐこと。

呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

【保管】

施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

物質の特定	単一製品・混合品の区別	： 混合品		
	成分及び含有量	： 混合品につき適用外		
化学名	化学名	： 混合品につき適用外		
		化審法	CAS No	含有量
	塩化水素	1-215	7647-01-0	10%未満
	乳酸	2-1369	79-33-4	10%未満
	フッ化アンモニウム	1-311	1341-49-7	10%未満
	水	—	7732-18-5	残分
	国連分類及び国連番号	： なし		
	P R T R 法	： 該当		
	安衛法通知対象物質	： 塩化水素、フッ化アンモニウム		

応急処置

目に入った場合

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

直ちに医師に連絡すること。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

吸入した場合

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。

飲み込んだ場合

飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。

口をすすぐこと。

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

予想される急性症状及び遅発性症状

なし

火災時の処置

消化方法

適切な保護具（耐熱性着衣など）を着用する。

可燃性のものを周囲から素早く取り除く。

指定の消化剤を使用すること。

高熱にさらされる密閉容器は水を掛けて冷却する。

消火活動は風上から行う。

消化剤

粉末消化薬剤、水溶性液体用泡消化薬剤、二酸化炭素、砂、霧状水

漏出時の処置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

漏洩エリア内に立入る時は、保護具を着用する。

風上から作業し、ミスト、蒸気、ガスなどを吸入しない。

密閉された場所に立入る時は、事前に換気する。

環境に対する注意事項

河川、下水道、土壤に排出されないように注意する。

回収、中和

漏洩物を掃き集め、密閉できる空容器に回収する。

漏洩物が飛散する場合は、水を散布し湿らしてから回収する。

後処理として、漏洩場所は大量の水を用いて洗い流す。

取り扱い及び保管上の注意
取り扱い上の注意

取扱い後は手をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。

保管上の注意

施錠して保管すること。

暴露防止措置

管理濃度 : 日本産業衛生学会

許容濃度 (ppm)

許容濃度 (mg/m³)

塩化水素

2

3 (最大許容濃度)

設備対策 : 取扱いは全体換気装置を設置した場所で行う。

保護具 : 呼吸保護具 : 【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること。

保護眼鏡 : 目にかからないように注意し、必要に応じて保護眼鏡を着用する。

保護手袋 : 手にかからないように注意し、必要に応じて保護手袋を着用する。

保護衣 : 皮膚に付着しないよう注意し、不浸透性の保護衣を着用する。

物理／化学特性

外観 : 無色透明

臭気 : 刺激臭

沸点 : データなし

蒸気圧 : データなし

密度 : 1.103 (20℃水溶液)

pH値 : 0.88

溶解性 : 水に易溶

危険性情報

引火点 : データなし

発火点 : データなし

爆発限界 : (下限) データなし (上限) データなし

反応性 : なし

酸化性 : なし

自己反応性 : なし

爆発性 : なし

安定性 : 安定

有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む)
急性毒性

経口 : 区分 4

皮膚腐食性・皮膚刺激性 : 長時間または、繰り返しの接触により皮膚腐食および、皮膚刺激を引き起こすおそれ。区分 1

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	: 深刻な眼の損傷のおそれ。区分 1
呼吸器感作性	: 吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。区分 1
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	: 呼吸器系、心臓。区分 2
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	: 歯。区分 1
	呼吸器系、骨。区分 2

環境影響情報

水生環境急性有害性	: 水生生物に毒性。区分 2
水生環境慢性有害性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

廃棄上の注意

★廃水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法規に従って処理をするか、委託処理をする。

輸送上の注意

国際規制

国連番号	: 1779
国連危険有害性クラス	: 8
副次危険	: 3
容器等級	: II
海洋汚染物質	: 該当しない

国内規制

海上規制情報	: 船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報	: 航空法の規定に従う。
陸上規制情報	: 消防法、毒物及び劇物取締法の規定に従う

適用法令

労働安全衛生法	: 塩化水素、フッ化アンモニウム、乳酸
消防法	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: フッ化アンモニウム
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	: 該当

その他（引用文献など）

- 1) 安全データシートの作成指針
 - 2) セーフティーデータシート（石油化学工業会）
 - 3) 原料メーカー安全データシート
-

安全データシートは危険性、有害性を有する化学製品について安全な取扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるもので、安全の保証書ではありません。

記載内容は作成時点で入手できた資料、データ等に基づいておりますが、法令の改正及び新しい知見に基づいて改正されることがあります。

危険性・有害性の評価及び注意事項は通常の取り扱いを対称にしたもので、特殊な取り扱いの場合には使用者の責任において、用途・用法に適した安全対策を実施してください。